ニチコン株式会社殿

報告日　　年　　月　　日

【業務用】トライブリッド蓄電システム　設置完了報告書

黄色枠の項目が記入または選択できます

【お客様情報】

フリガナ	様				ご連絡先	固定・携帯	
お客様名	様					固定・携帯	
設置場所	〒	都・道 府・県		市・区			
EVの有無	所有している／所有していない	メーカー		車種		備考	

【製品情報】

	型　番	製造番号
パワーコンディショナ	ES-T3 ES-T3CK	
蓄電池 4.9kWh	ES-T3S1	
蓄電池 7.4kWh	ES-T3M1 ES-T3MCK	
増設蓄電池 9.9kWh	ES-T3L1	
増設蓄電池 14.9kWh	ES-T3X1 ES-T3XCK	
V2H一体型	ES-T3V1	
V2Hセパレート型 充放電コネクタ 3.5m	ES-T3P1	
V2Hセパレート型 充放電コネクタ 7.5m	ES-T3PL1	
室内リモコン	ES-R6	
システム	型　番	
	ESS-	

※下記システム型番早見表から適合するものを記載

必須オプション品（家庭の負荷に応じてどちらか選択）

	型　番	製造番号 ※蓋のウラに記載	選択
機能分電盤 (60A)	ES-B6A		
機能分電盤 (75A)	ES-B7A		
自動切替開閉器	ES-B8T		

選択オプション品

	型　番	装備の有無
パワコン用 日除け板	ES-T3H1	
パワコン用 取付ボード	ES-T3H2	
蓄電池屋外用 ケース ※	ES-T3H3	
V2Hポッド用 ポール	ES-T3H5	

※ES-T3□CKでは設定されておりません。

<システム型番早見表>

パワーコンディショナ	ES-T3　(ES-T3CKについては、別表を参照してください。)																		
蓄電池 4.9kWh	○	○	○				○	○	○							○		○	
蓄電池 7.4kWh				○	○	○				○	○	○					○		○
増設蓄電池 9.9kWh							○	○	○									○	
増設蓄電池 14.9kWh										○	○	○							○
V2H一体型	○			○			○			○			○						
V2Hセパレート型 コネクタ3.5m		○			○			○			○			○					
V2Hセパレート型 コネクタ7.5m			○			○			○			○			○				
室内リモコン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
システム 形　式	ESS-T3S1V	ESS-T3S1VP	ESS-T3S1VPL	ESS-T3M1V	ESS-T3M1VP	ESS-T3M1VPL	ESS-T3L1V	ESS-T3L1VP	ESS-T3L1VPL	ESS-T3X1V	ESS-T3X1VP	ESS-T3X1VPL	ESS-T3V	ESS-T3VP	ESS-T3VPL	ESS-T3S1	ESS-T3M1	ESS-T3L1	ESS-T3X1

【販売会社情報】

フリガナ			ご連絡先	固定・携帯	
会社名				FAX	
住所	〒	都・道 府・県	市・区		
ご担当者様					

【施工会社情報】

上記案件に付、次ページ以降に記載したとおり、工事説明書に準拠し設置工事、点検を行い、異常なく完了いたしました。

フリガナ			ご連絡先	固定・携帯	
会社名				FAX	
住所	〒	都・道 府・県	市・区		
ご担当者様	印		ニチコン 施工ID		
点検・検査 結果	良・否		工事 完了日	年　月　日	

【送付先】 ニチコン株式会社　電源センター　蓄電システムサービス部
〒103-0026　東京都中央区日本橋兜町14番9号

【弊社記入欄】

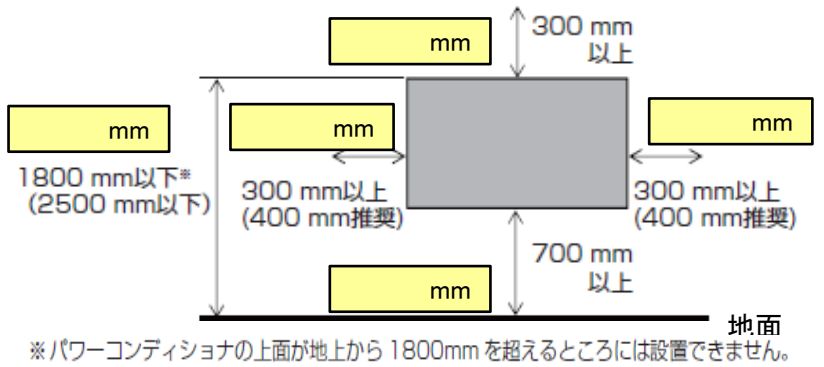
受付日		ｻｰﾋﾞｽ 処理日		管理 No.	

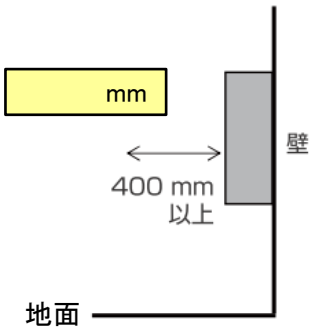
<システム型番早見表>

パワー コンディショナ	ES-T3CK							
蓄電池 7.4kWh	○	○	○	○	○	○	○	○
増設蓄電池 14.9kWh					○	○	○	○
V2H一体型		○				○		
V2Hセパレート型 コネクタ3.5m			○				○	
V2Hセパレート型 コネクタ7.5m				○				○
室内リモコン	○	○	○	○	○	○	○	○
システム 形　式	ESS- T3MCK	ESS- T3MCKV	ESS- T3MCKVP	ESS- T3MCKVPL	ESS- T3XCK	ESS- T3XCKV	ESS- T3XCKVP	ESS- T3XCKVPL

1. 各機器の設置状況確認

	設置場所
パワーコンディショナ	パワーコンディショナの前面/左側面/右側面/上面/下面のスペースを記入してください。





※パワーコンディショナの上面が地上から 1800mm を超えるところには設置できません。
（ただし、豪雪地帯では 2500mm を超えるところ）

※蓄電池をパワーコンディショナの下に設置する場合は、蓄電池(屋外設置)側の離隔距離を確保してください。

正面図　　側面図

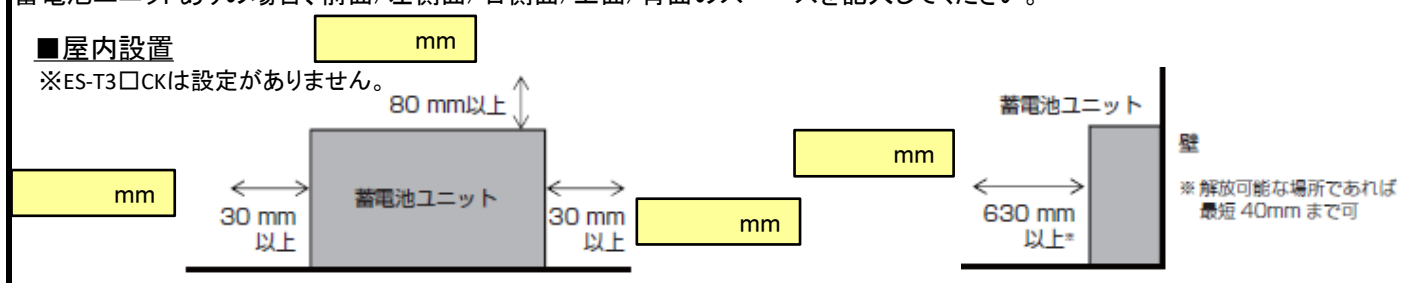
パワーコンディショナ設置状況写真　　機種銘板の写真（製造番号が読み取れる写真）

蓄電池・増設蓄電池ユニット

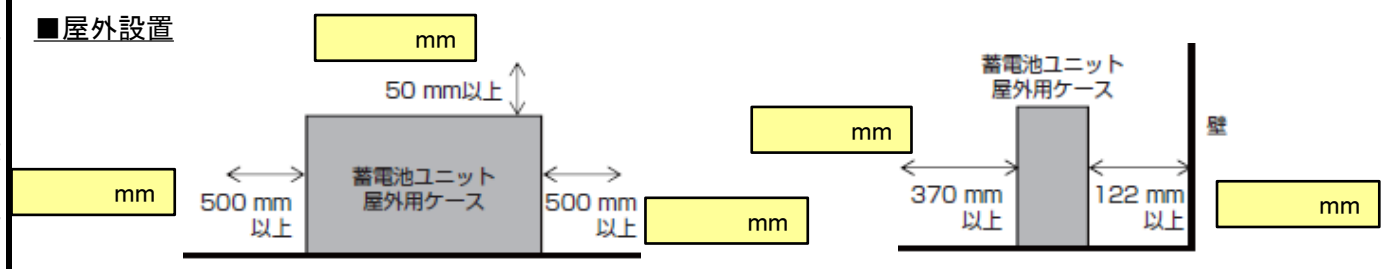
蓄電池ユニットありの場合、前面/左側面/右側面/上面/背面のスペースを記入してください。

■屋内設置

※ES-T3□CKは設定がありません。



■屋外設置



正面図　　側面図

増設蓄電池ユニットを設置する場合、クリアランスの寸法を記入してください。

■屋内設置　※推奨は左右または前後で隣接させて設置

※ES-T3□CKは設定がありません。

蓄電池ユニット ↔ 増設蓄電池ユニット

筐体間をPF管でつなぐ場合

140mm以上～1000mm以下

mm

■屋外設置

蓄電池ユニット ↔ 増設蓄電池ユニット

筐体間をPF管でつなぐ場合

140mm以上～950mm以下

mm

蓄電池・増設蓄電池ユニット

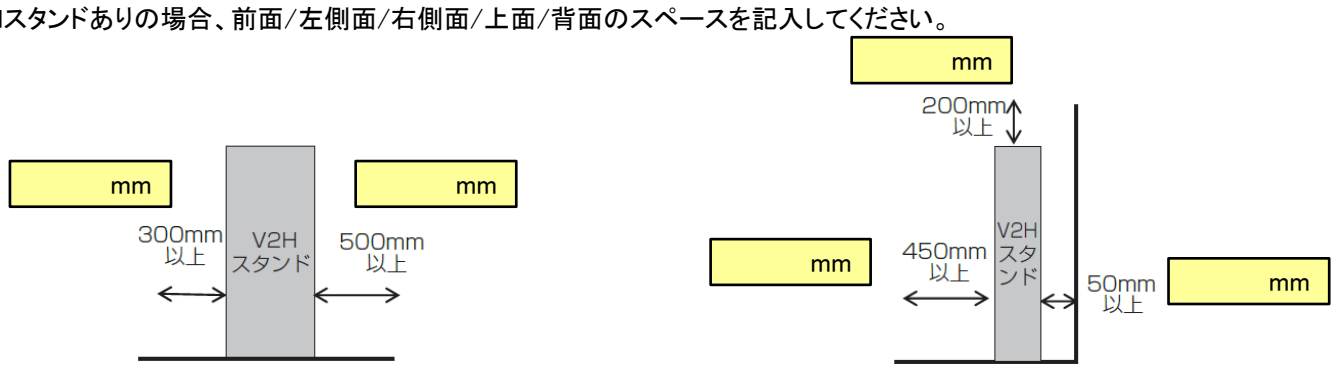
蓄電池ユニット/増設蓄電池ユニット設置状況写真

機種銘板の写真（製造番号が読み取れる写真）

※化粧カバー(前)を外すと銘板が見えます。

V2Hスタンド

V2Hスタンドありの場合、前面/左側面/右側面/上面/背面のスペースを記入してください。



正面図　　側面図

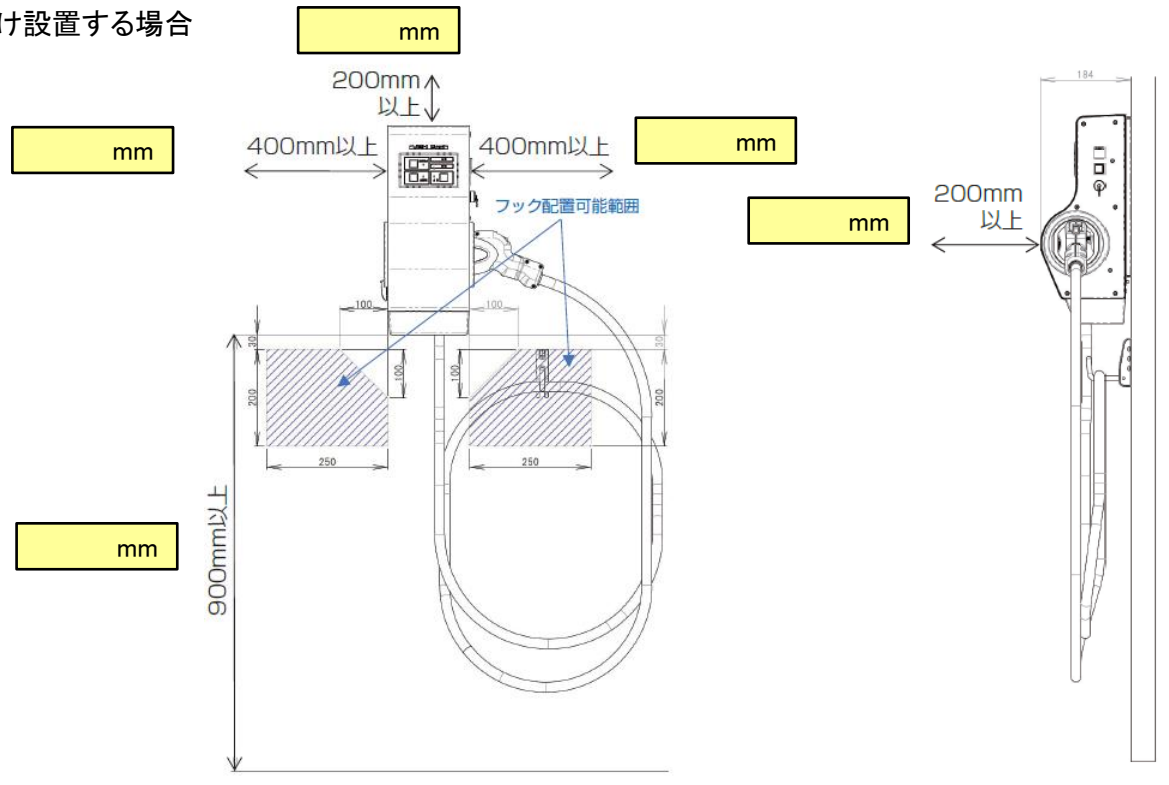
V2Hスタンド設置状況写真

機種銘板の写真（製造番号が読み取れる写真）

V2Hポッド

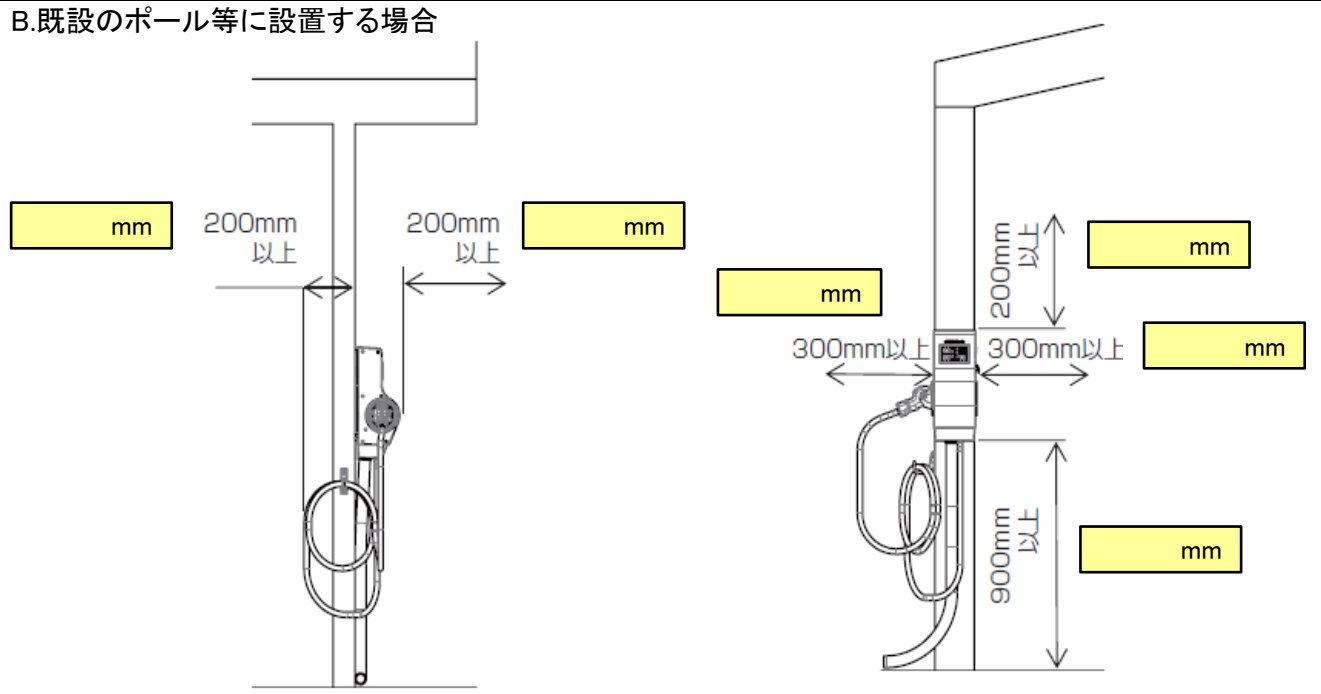
V2Hポッドありの場合、前面/左側面/右側面/上面/背面のスペースを記入してください。

A.壁掛け設置する場合

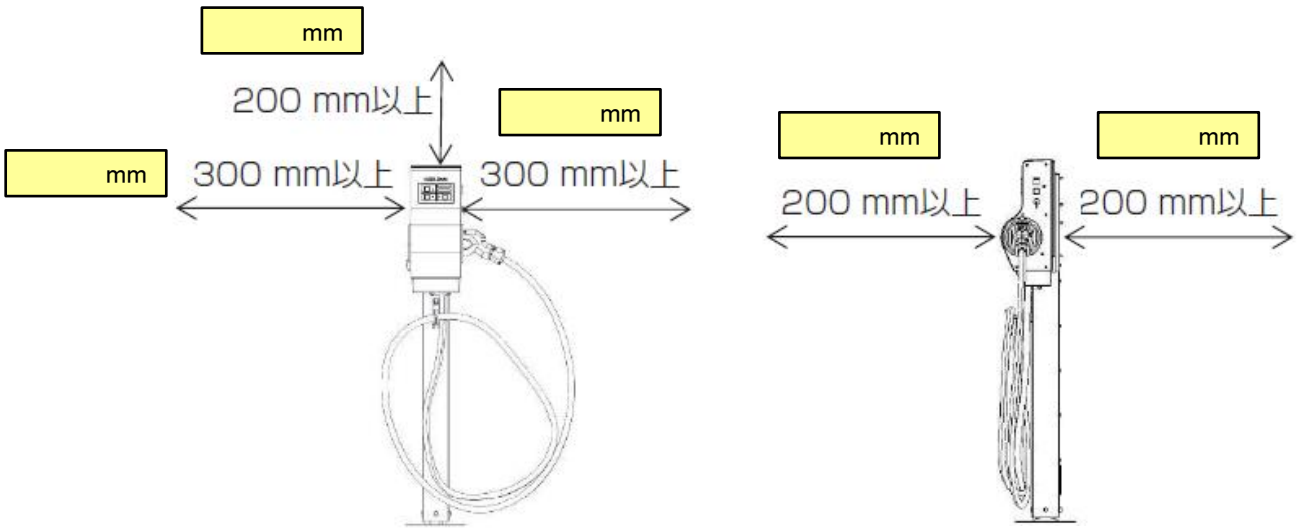


V2Hポッド

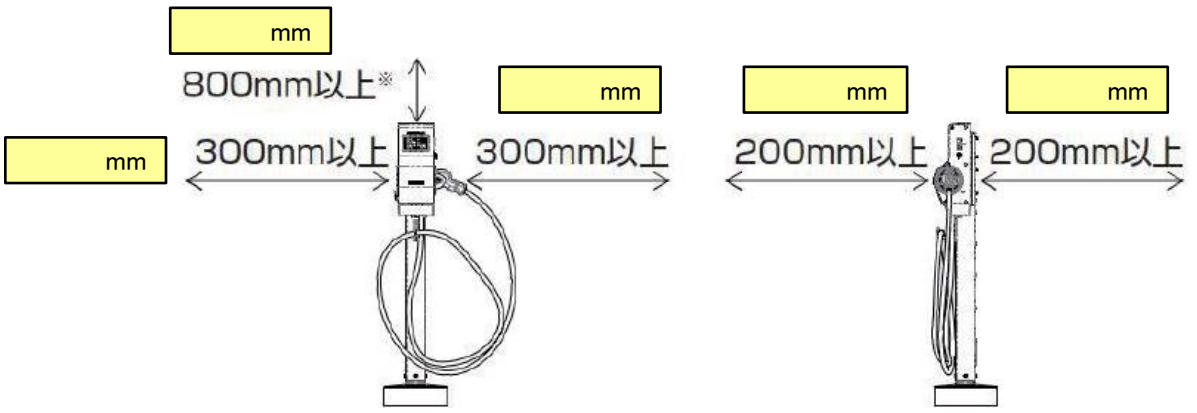
B.既設のポール等に設置する場合



C.専用のポールに設置(地面(土間コンクリート)に設置)する場合



D.専用のポールに設置(地中基礎に設置)する場合



※ポールの組立作業において、PF 管を中に通す際にポッドの上面に 800mm の距離が必要となります。(上面 800mm 以上の離隔は施工時のみ必要となります。)

V2Hポッド設置状況写真

室内リモコン	室内リモコン設置状況写真	機種銘板の写真（製造番号が読み取れる写真）

2. 太陽電池の設置状況確認及び開放電圧測定

判定基準： ① × ③ が450V以下であること かつ ② × ④が15A以下であること

回路	PV1	PV2	PV3	PV4
メーカー				
型式				
モジュール開放電圧 カタログ値(①)	V	V	V	V
モジュール短絡電流 カタログ値(②)	A	A	A	A
直列数 (③)				
並列数 (④)				
接続箱の有無	有 無	有 無	有 無	有 無
① × ③	V	V	V	V
② × ④	A	A	A	A
モジュール開放電圧 実測値	V	V	V	V
チェック				

3. 併設機器の設置状況確認

確認項目	確認内容	チェック
1. 外付け太陽光発電の有無	有（ 台）・ 無	
2. 太陽光発電パワコンの型式 （1. で「有」の場合のみ記入）	メーカー： 型式： 定格出力： kW	
	メーカー： 型式： 定格出力： kW	
3. エコキュートの有無	有（メーカー： 型式： ）・ 無	
4. エネファーム、エコウィルの有無	有（メーカー： 型式： ）・ 無 ※ニチコン指定の適合機種であること	
5. 上記以外の併設機器（風力発電など）	上記以外の併設機器がありましたら、種類/型式を記入してください	

4. 絶縁抵抗測定

絶縁抵抗測定	測定方法 ： 工事説明書の「絶縁抵抗測定」参照										
	判定条件 ： パワーコンディショナの各端子の絶縁抵抗が1MΩ以上であること（DC500Vレンジ）			判定条件 ： パワーコンディショナの各端子の絶縁抵抗が0.4MΩ以上であること（DC500Vレンジ）							
	系統_U ーE間	系統_N(O) ーE間	系統_W ーE間	PV1_＋ ーE間	PV1_－ ーE間	PV2_＋ ーE間	PV2_－ ーE間	PV3_＋ ーE間	PV3_－ ーE間	PV4_＋ ーE間	PV4_－ ーE間
	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ
	判定条件 ： パワーコンディショナの各端子の絶縁抵抗が0.4MΩ以上であること（DC500Vレンジ）									チェック	
	BT_＋ ーE間	BT_－ ーE間	V2H_＋ ーE間	V2H_－ ーE間							
	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ		

5. 各機器の試運転開始前点検

確認項目		確認内容	チェック
パワーコンディショナ	1. 開閉器の確認	PV直流開閉器1～4がすべてオフであること	
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	3. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	
	4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	
		系統 / 自立ケーブル ： CV8sq×3C（～20m）、CV14sq×3C （20m～40m）	
		PCS_FG線 ： IV5.5sq（緑）	
		PVケーブル1～4 ：CV2sq×2C(HCV2sq×2C)（～40m）、CV3.5sq×2C(HCV3.5sq×2C)（40m～70m）	
		蓄電池ケーブル ： CV8sq×2C（～20m）、CV14sq×2C（20m～30m）	
		BT_FG線 ： IV5.5sq（緑）	
		蓄電池通信ケーブル ： 専用ケーブル（20m/30m）	
		分電盤通信ケーブル ： 専用ケーブル（20m/30m/40m）	
		リモコンケーブル ： 専用ケーブル（20m/40m）	
		AC_CTケーブル ： 専用ケーブル（20m/30m/40m）	
		PV_CTケーブル ： 専用ケーブル（20m/30m/40m）	
		V2Hケーブル(V2H一体型システム) ： CV8sq×2C（～20m）、CV14sq×2C（20m～40m）	
		V2Hケーブル（V2Hセパレート型システム） ： CV14sq×2C（～40m）	
		V2H通信ケーブル ： 専用ケーブル（20m/40m）	
	6. 端子台、コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること	
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと	
		各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	
		コネクタがしっかりと接続されていること	
蓄電池ユニット	1. ブレーカの確認	蓄電池ブレーカがオフであること	
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	3. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	
	4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	
		蓄電池ケーブル ： CV8sq×2C（～20m）、CV14sq×2C（20m～30m）	
		BT_FG線 ： IV5.5sq（緑）	
		蓄電池通信ケーブル ： 専用ケーブル（20m/30m）	
	6. 端子台、コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること	
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと	
		各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	
		コネクタがしっかりと接続されていること	

増設蓄電池ユニット	1. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	2. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	
	3. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	
	4. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	
		蓄電池増設電力ハーネス : 専用ケーブル	
		増設BT_FG線 : IV5.5sq(緑)	
		蓄電池増設通信ハーネス : 専用ケーブル	
	5. 端子台、 コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること	
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと	
		各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	
		コネクタがしっかりと接続されていること	
V2Hスタンド	1. ブレーカの確認	V2Hブレーカがオフであること	
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	3. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	
	4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	
		V2Hケーブル(V2H一体型システム) : CV8sq×2C(～20m)、CV14sq×2C(20m～40m)	
		V2Hケーブル(V2Hセパレート型システム) : CV14sq×2C(～40m)	
		V2H_FG線 : IV5.5sq(緑)	
		V2Hポッドケーブル(V2Hセパレート型システム) : CV14sq×2C : CV14sq×2C	
		V2Hポッド_FG線(V2Hセパレート型システム) : IV5.5sq(緑)	
		V2H通信ケーブル : 専用ケーブル(20m/40m)	
		V2Hポッド通信ケーブル①(V2Hセパレート型システム) : 専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル②(V2Hセパレート型システム) : 専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル③(V2Hセパレート型システム) : 専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル④(V2Hセパレート型システム) : 専用ケーブル	
	6. 端子台、 コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること	
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと	
		各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	
		コネクタがしっかりと接続されていること	
V2Hポッド	1. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	2. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	
	3. 引込み口の確認	開口部をパテで隙間なく充填してあること	
	4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	
		V2Hポッドケーブル(V2Hセパレート型システム) : CV14sq×2C	
		V2Hポッド_FG線(V2Hセパレート型システム) : IV5.5sq(緑)	
		V2Hポッド通信ケーブル①(V2Hセパレート型システム) : 専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル②(V2Hセパレート型システム) : 専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル③(V2Hセパレート型システム) : 専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル④(V2Hセパレート型システム) : 専用ケーブル	
	6. 端子台、 コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること	
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと	
		各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	
		コネクタがしっかりと接続されていること	
機能分電盤/自動切替開閉器	1. ブレーカの確認	蓄電システム用ブレーカ、連系運転用ブレーカがオフであること	
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	3. 引き込み口の確認	引き込みエリアから外線を引き込むこと	
	4. 端子台の確認	電線が誤配線なく接続されていること	
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと	
		各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	
	5. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	
		簡易工事説明書、丸型端子などの同梱を確認すること	
	6. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	
		系統/自立ケーブル : CV8sq×3C(配線長が20mまでの場合のみ可)、CV14sq×3C	
		PCS_FG線 : IV5.5sq(緑)	
		分電盤通信ケーブル : 専用ケーブル	

6. 蓄電システムの試運転

①設定値の確認(各設定を記入)

設定項目	初期値	設定値
太陽光発電パネルの設定【あり・なし】	未選択	あり・なし
外付け太陽光発電の設定【あり・なし】	未選択	あり・なし
蓄電池ユニットの設定【あり・なし】	未選択	あり・なし
V2Hスタンドの設定【あり・なし】	未選択	あり・なし
設置日【日付を入力】	未入力	年　　月　　日
契約容量の設定【値を入力】	制限なし	
太陽光発電パネル定格【値を入力】	未入力	
出力制御の設定【対象・対象外】	未選択	対象　・　対象外
固定スケジュールのインストール【出力制御対象邸のみ:　済　】		

②整定値の確認(各整定値を記入)

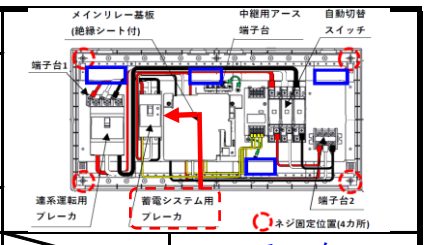
整定項目		初期値	整定値
OVR		115V/1.0秒	110 115 120 (V) 0.5 1.0 2.0 (S)
UVR		80V/1.0秒	80 85 90 (V) 0.5 1.0 2.0 (S)
OFR	50Hz系	51.0Hz/1.0秒	50.5 51 51.5 (Hz) 0.5 1.0 2.0 (S)
	60Hz系	61.2Hz/1.0秒	60.6 61.2 61.8 (Hz) 0.5 1.0 2.0 (S)
UFR	50Hz系	47.5Hz/2.0秒	47.5 48 48.5 49 49.5 (Hz) 0.5 1.0 2.0 (S)
	60Hz系	57.0Hz/2.0秒	57 57.6 58.2 58.8 59.4 (Hz) 0.5 1.0 2.0 (S)
受動的方式		±10度	±10度 ±15度 ±20度
復帰時限		300秒	10 60 150 300
力率一定制御【値を入力】80～100%		95%	
電圧上昇抑制【値を入力】107～112V		109V	
電圧上昇抑制動作待機時限		200秒	0秒 200秒
発電上限設定【値を入力】0～5.9kW		5.9kW	
設備認定容量【値を入力】0～5.9kW		5.9kW	
FIT契約タイプ		未設定	FIT 非FIT 未設定
自家消費タイプ		未設定	自家消費あり 自家消費なし 未設定

③交流系電圧の端子電圧確認

測定方法:	交流系端子台の下記端子間をテスターで測定				
判定条件:	系統_U－系統_W間 … 202V±12V　　系統_N(O)－E間 … 1V以下 系統_U－系統_N(O)間　　系統_W－系統_N(O)間 … 101V±6V				
系統_U－系統_N(O)間	系統_W－系統_N(O)間	系統_U－系統_W間	系統_N(O)間－E間	チェック	
＿＿＿＿	＿＿＿＿	＿＿＿＿	＿＿＿＿		
V	V	V	V		

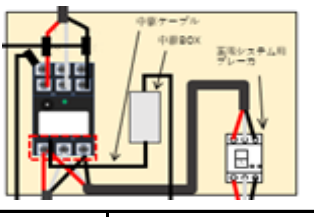
(i)機能分電盤の場合

測定方法 :	試運転後、**機能分電盤** の下記端子をテスターで測定					
判定条件 :	系統_U－系統_W間 … 202V±12V ①系統_U－系統_N間　系統_W－系統_N間・・・・101±6V ②①の状態で、蓄電システムブレーカをOFF(自立モード)にして同部位を測定する。 (同梱:簡易工事説明書参考)					
蓄電システム用ブレーカON			蓄電システム用ブレーカOFF			
端子台2_U-N	端子台2_W-N	端子台2_U-W	端子台2_U-N	端子台2_W-N	端子台2_U-W	チェック
＿＿＿＿	＿＿＿＿	＿＿＿＿	＿＿＿＿	＿＿＿＿	＿＿＿＿	
V	V	V	V	V	V	



(ii)自動切替開閉器の場合

測定方法 :	試運転後、**自動切替開閉器** の下記端子をテスターで測定					
判定条件 :	系統_U－系統_W間 … 202V±12V ①系統_U－系統_N間　系統_W－系統_N間・・・・101±6V ②①の状態で、蓄電システムブレーカをOFF(自立モード)にして同部位を測定する。 (同梱:簡易工事説明書参考)					
蓄電システム用ブレーカON			蓄電システム用ブレーカOFF			
端子台2_U-N	端子台2_W-N	端子台2_U-W	端子台2_U-N	端子台2_W-N	端子台2_U-W	チェック
＿＿＿＿	＿＿＿＿	＿＿＿＿	＿＿＿＿	＿＿＿＿	＿＿＿＿	
V	V	V	V	V	V	



④各動作の確認（室内リモコンで確認）

確認項目		チェック
蓄電池	・系統運転時に、正常に充放電動作を行うこと	
	・停電運転時に、正常に放電動作を行うこと	
太陽光発電	・系統運転時に、太陽光発電電力が系統へ売電すること	
	・停電運転時に、太陽光発電が発電すること	
太陽光発電（外付け）	・系統運転時に本システムと連携し、外付け太陽光発電電力が合算表示にて加算されていること	
スタンド（V2H）	・連系運転時に、正常に充放電確認を行うこと（車両を所有している場合のみ実施）	
	・ランプが点灯していること/端子台に正常な電圧が印加されていること/配線が正しいこと （車両の有無に関わらず実施）	

7. 最終確認

	確認項目		確認内容	チェック
1	パワーコンディショナ	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
		PV直流開閉器	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】	
			開閉器がONになっていること	
			【後日、本運転を開始する場合、または現時点で車両を所有していない場合】	
			開閉器がOFFになっていること	
		引き込み口	開口部をパテで隙間なく充填してあること	
		パネル	外装フロントパネル：計3ヶ所すべてのネジに緩みがないこと	
2	蓄電池ユニット	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
		蓄電池ブレーカ	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】	
			ブレーカがONになっていること	
			【後日、本運転を開始する場合】	
			レーカがOFFになっていること	
		引き込み口	開口部をエプトシーラで隙間なく充填してあること(屋外はパテを使用)	
3	V2Hスタンド	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
		V2Hブレーカ	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】	
			ブレーカがONになっていること	
			【後日、本運転を開始する場合、または現時点で車両を所有していない場合】	
			レーカがOFFになっていること	
		引き込み口	開口部をパテで隙間なく充填してあること	
4	V2Hポッド	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
		引き込み口	開口部をパテで隙間なく充填してあること	
5	室内リモコン	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
6	機能分電盤		【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】	
		外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
		ブレーカ	連系運転用ブレーカがON、蓄電システム用ブレーカがONになっていること	
			【後日、本運転を開始する場合】	
		外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
		ブレーカ	連系運転用ブレーカがON、蓄電システム用ブレーカがOFFになっていること	
7	自動切替開閉器		【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】	
		外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
		ブレーカ	契約/主幹ブレーカがON、蓄電システム用ブレーカがONになっていること	
			【後日、本運転を開始する場合】	
		外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
		ブレーカ	蓄電システム用ブレーカがOFFになっていること	

送付先　**ニチコン株式会社　電源センター　蓄電システムサービス部**
〒103-0026　東京都中央区日本橋兜町14－9
TEL. 03-3666-7887　FAX. 03-3666-7933